

【島根県出雲市】【島根労働局ハローワーク出雲】 若者の雇用対策・定住対策のための 「学校と求人企業との情報交換会」を共同開催

【課題・目的】

新規学校卒業生求人の情報提供と地元の企業の理解を得るとともに、管内の優良企業への就職促進を図ることを目的としている。

【実施概要】

学校の職業指導担当者（高校23校、大学14校、短大6校、専修・高専6校（合計49校）、企業（民間企業27社、公務官署5社）の参加を得て6月に開催。

- ◆学校からの参加者が企業ごとのブースを巡回し、企業の担当者から、採用見込みの職業情報や採用基準等の説明を受ける。
- ◆学校の担当者は、その学校の教育の特色や学生の特徴などを説明したり、管内就職を希望している卒業予定者の状況を企業担当者に説明する。
- ◆学校担当者、企業担当者とも効率よく情報交換ができると評価。

【役割分担】

【出雲市】

会場の手配、参加企業の選定と案内、参加企業のとりまとめ

【ハローワーク】

学校等への周知、開催当日の運営

【効果】

企業側においては、卒業予定者の情報を得ることで、採用計画が早まるなど求人意欲を高める効果がある。また大学等への求人申し込みが見込まれる。



＜労働局コメント＞

事業を開催することにより、地域企業における人材確保と、新規卒者の雇用の場の確保につながっている。

また、自治体とハローワークが共同して開催することにより、両機関の連携強化が図られている。